

設計課題：「地域に開かれた研究施設」

2009. 10. 9

出題：近藤哲雄

のどかな風景の広がる敷地に、地域に開かれた研究施設を提案してください。

この研究センターは都心から電車で 2 時間程の郊外にあり、田園地帯の広がる静かな場所に位置しています。センター内にあるたくさんのビニールハウスで農作物を栽培しながら、研究施設で実験等を行っています。

計画する研究施設のプログラムは、研究室や会議室等、通常のオフィスと良く似た構成ですが、各々の研究室は独立して使用するため、小さなオフィスの集まりとも言えます。また、その他にこの研究施設を訪れた人達に研究成果を発表する展示室や、ワークショップを行うオープンスペース等があります。魅力的な空間構成、各プログラムの関係、敷地周辺の風景、それぞれが一体となってはじめてできるような地域に開かれた施設を提案してください。

☐ 敷地概要

敷地面積：13,574sqm

用途地域区分：第一種中高層住居専用地域

施設規模：2,300sqm

既存建物：敷地内の既存建物は全て取り壊し可能、敷地内道路も変更可能

☐ 配布資料

プログラム概要、敷地図（1/1000）、敷地周辺写真

☐ 提出物

設計の意図を明快に示せるものを A1 用紙 2 枚以内にまとめてください。

（例：設計趣旨、平面図、立面図、断面図、パース、模型等）

※ 図面の縮尺はコンセプトが最も伝わる大きさを選択してください。

※ 研究施設の計画に加え、敷地全体のランドスケープを含んだ提案としてください。

プログラム概要

	部屋名	面積 (m2)	備考
実験・研究	加工試作・機器室	100	特殊機器による農産物の加工試作など
	実験室1	35	各種実験
	実験室2	35	
	実験室3	35	
	実験室4	35	
	実験室5	35	
	実験室6	35	
	実験室7	35	
	実験室8	35	
	実験室9	35	
	実験室10	35	
分析・研究	土壌分析実験室	180	土壌・作物の分析室
	分析室1	40	各種分析
	分析室2	40	
	分析室3	40	
	分析室4	40	
	分析室5	40	
教育普及	展示室	100	研究成果等の展示
	オープンスペース	100	ワークショップ等の実施
	図書室	240	書架、閲覧室を含む
管理	研究員室	290	42人利用
	大会議室	80	所内会議、研修等の実施
	小会議室1	30	小規模会議、打ち合わせ
	小会議室2	30	
	更衣室	20	
	機械室	80	
共用	エントランスホール、廊下、階段、トイレ、倉庫、その他	500	
合計		2,300	

